

平成18年11月3日 in 万博記念公園

今回は、JOA 公認（カテゴリ S）パークOツアー in 関西2006 第2戦 OLCふるはうす万博公園パークO大会との併設大会です。万博記念公園地図を新しい公園地図の基準である JSSOM で作図しました。

公認大会と府民大会



今回は、近畿で行っている『パークO関西』と、大阪府で行っている『府民大会』との併設という形で行いました。個人戦はすべてパークO。グループは、府民大会という形式です。

パークOは、ややこしい運営を一元化するため“OLCふるはうす”に任せました。

結果として、パークOとしては、154名、府民大会としては19組45名の参加がありました。

人出の中でのパークO

今回は天候もよく、万博公園でも色々な催しが行われていました。中でも、吹奏楽のイベントが最大の物で、沿道でもかなりの見物客がいました。また、公園内の各場所では家族連れなどがくつろいでいて、多くの人たちがいました。

パークOは、公園の中での競技ですが、やはり気になるのは、そういう他のお客さんとのトラブルです。今回も今までも特に問題になるようなことを聞いていませんが、道行く多くの人々の間を、全力で走り抜いていくランナーを見ると、ちょっと心配です。コースを組むときに、色々配慮はしていますが。

EM IIの使い方

今回は、普段のオリエンテーリング大会と違って、会場などの都合を考えて、大会時間を午後を設定。このためにちょっとあいた午前中に、初心者教室も開催しました。

コンパスや地図の見方を説明するのはもちろんですが、今回は午後から使うEMITも利用しました。

しかしここで行った説明で、「この機械にはめ込むと“赤いランプが点滅する”ので確認してくださいね」といったものだから、実際の競技のときにとまどった人がいました。これは新しいユニットはランプがあるのですが、古いユニットはランプがないということをおぼろげに説明したためです。また、アクティベートで確認していなかったため、スタート地点のリフトアップ時に反応していないものもあったという人も一人いて、すぐに受付まで行って交換するということもありました。



これからの府民大会

今までは、委員会組織として朝日新聞などの後援もいただいて実施してきましたが、今回からは新しい協会組織として初めての運営。しかもパークOを公認大会にして併設として行いました。なかなか広報もうまくいかなかったのですが、それでも併せて200名ほどの参加者に来て頂きました。

これからの府民大会の方向性を考えて、どうやっておこなっていくかを考えていかなければいけませんね。

(横田実)



<成績表>

家族クラス(13組32名)

順位	代表者名	記録
1	川口 正(2)	0:20:32
2	沖浦 有樹(2)	0:22:48
3	黒澤 由紀(4)	0:27:47
4	石原 貴美栄(2)	0:34:39
5	上原 信也(2)	0:34:40
6	板谷 梨子(2)	0:38:36
7	平野 利之(2)	0:38:57
8	森 清恵(2)	0:46:02
9	山口 智(3)	0:48:55
10	杉本 健一(2)	1:03:30
11	高谷 祥子(4)	1:21:12
12	杉本裕次郎(3)	1:29:22
	五百倉 亜美(2)	P1

混合クラス(3組6名)

順位	代表者名	記録
1	米田 正明(2)	0:35:39
2	牧 秀英(2)	0:40:27
3	上松 晋也(2)	0:47:43

シニアクラス(1組2名)

順位	代表者名	記録
1	中森 和一郎(2)	0:49:42

男性クラス(2組5名)

順位	代表者名	記録
1	田中 聖也(3)	0:27:24
2	植山 潔(2)	0:50:43

3位以内入賞 - 表彰者